

全老健第 6-225 号
令和 7 年 2 月 5 日

会 員 各 位

公益社団法人全国老人保健施設協会
会 長 東 憲 太 郎
(公印省略)

緊急！「施設内感染拡大に伴う老健施設運営への影響調査」へのご協力をお願い

謹啓 時下ますますご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。

会員施設におかれましては、日々の介護業務に加え、感染症対策に迫られる中、利用者の安全と健康を守るためにご尽力されていることに深く敬意を表します。

さて、令和 5 年 5 月以降、新型コロナウイルス感染症が 5 類に位置付けられましたが、感染力も衰えていないため、ひとたび罹患者がでるとクラスターとなる確率も高く、介護現場においては感染拡大防止策としてコロナ禍と変わらない対応をせざるを得ない状況が続いております。

会員施設からも昨今の物価高騰に加え、インフルエンザや新型コロナ等の感染拡大に伴い、その治療薬や検査費用等の感染予防対策経費の増大、さらにはクラスターになった際に入退所の一時停止やデイケアの中止等による介護報酬の収入減等により、施設経営が非常に厳しく、このままでは施設運営が立ち行かなくなるとのお声も複数当協会に頂いているところでございます。

そこで、当協会ではこの感染拡大が老健施設の施設運営に与える影響の実態を把握するため、標題調査を緊急に実施することと致しました。この調査結果を厚生労働省の担当課にお伝えし、コロナ禍に設定頂いている老健施設の施設類型を決める指標の特例の延長や経営的な支援等について要望をしていく予定です。

会員施設の現場におかれましては、日々の感染予防対策でご多忙のところ大変恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご賢察のうえ、ご協力を賜りますよう、何卒、宜しく願い申し上げます。

謹白

調査について(本調査票は全老健 HP からダウンロードをお願いいたします。)

【調査票掲載 URL】 <https://www.roken.or.jp/member/archives/20780>

【回答締切】 令和 7 年 2 月 21 日(金)12 時(正午)

【回答方法】 FAX(03-3432-4166) 又は メール(research@roken.or.jp)

【本件問合せ先】 公益社団法人 全国老人保健施設協会 業務部業務第二課
TEL:03-3432-4165 FAX:03-3432-4166